

委 員 長 談 話

第 27 回参議院議員通常選挙の投票日が、いよいよ明後日に迫りました。

今回の選挙は、国内外ともに課題が山積する中、今後の国政のあり方を方向づける上で極めて重要な意義を有するものです。

もとより選挙権は、国民一人ひとりに与えられた基本的権利として、その行使は民主主義の根幹をなすものであり、よりよい社会を築いていくためにも、一人ひとりが政治を自らの問題として捉え、主権者としての自覚を持ち、投票に参加されることが重要です。

有権者の皆様には、選挙公報、政見放送、演説会、インターネット等を利用した選挙運動等を通じて得られた候補者及び政党等の政見・政策等を見極め、自らの意思と判断によって今後の国政を託すにふさわしい代表者を選んでいただきたいと思います。

また、候補者をはじめ選挙運動に携わるすべての皆様には、その責任を自覚し、明るくきれいな選挙の実現に向けて、選挙のルールを固く守られるよう要請します。

終わりに、有権者の皆様が貴重な一票を無駄にすることなく、積極的に投票へ参加されますよう切に願います。

令和 7 年 7 月 18 日

長野県選挙管理委員会委員長 丸 山 昇 一